学校番号	３０２９

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学)日本史研究Ⅰ	単位数	１単位	年次	２年後期
使用教科書	「日本史探究」（実教出版）						
副教材等	新詳日本史（浜島書店）・共通テスト対策　トライアル日本史（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史を学ぶということは、過去を知るということである。しかし、それはただ単に知るだけでは意味がない。当時の人がなぜそのように行動したのか、なぜそのような組織や制度をつくったのか、歴史的な背景・関連を知ることが大切である。現代の価値観をもって過去のできごとを裁断するのではなく、当時の合理性を把握するのである。そうした見方を持つことは、私たちが「今」を客観的に見ることにつながる。歴史学習において、「疑問の心」や「好奇心」を持つことは非常に大切である。疑問や好奇心を持ったなら、関連する本を読んだり、博物館や史跡の見学をしてほしい。

日々の授業においても疑問の心や好奇心を忘れずにいてほしい。授業中にプリントを完成させるだけでは、ほんとうの学びにはつながらない。まず、しっかりと教師の話を聞く。教師の話を聞いて、大切と感じたり、疑問に思ったことは、アンダーラインを引いたり、欄外に書き留めておこう。疑問に思ったことは質問しよう。毎日の学習事項を時代の流れの中に位置づけることが大切なので、折にふれ、教科書や資料集の関連ページを読み直しストーリーとして把握しよう。そうすることで、また疑問の心や好奇心がわきおこり、歴史学習のモチベーションが高まるであろう。

2　学習の到達目標

日本の原始から中世までの歴史の展開を世界史的視野に立って、政治、経済、社会、文化などの歴史を構成する要素を総合した幅広い見方で把握し、日本の文化や伝統の特色についての認識を深めるとともに、歴史的思考力、国際社会に生きる資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本の原始から中世までの歴史についての基本的な知識を身につけ、国際環境や地理的条件と関連づけて理解している。 文字史料や図表などの歴史資料を読み取り、事象の背景や関連性を読み取っている。	日本の原始から中世までの歴史における課題やそれと現在の国内外の諸課題との関連性について多面的・多角的に考察し、公正に判断し、それを適切に表現している。	日本の原始から中世までの歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期中間まで	日本のあけぼの	・日本最古の文化 ・縄文時代の社会と文化	a, b:基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 c: 原始社会から古代国家の形成の過程から課題を見出し、自ら意欲的に取り組もうとしている。	考査 課題	考査 課題	課題 レポート 発表
	社会生活の進展	・弥生時代の社会と文化 ・小国の分立と邪馬台国 ・ヤマト政権の成立・発展と東アジア ・古墳の成立と発展 ・大陸文化の摂取	a, b:基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 c: 古代国家の形成の過程から課題を多面的・多角的に考察し、自ら意欲的に取り組もうとしている。	考査 課題	考査 課題	課題 レポート 発表
	律令制度の成立	・推古朝の政治と飛鳥文化 ・律令国家成立期の政治と文化 ・律令体制とその実態 ・天平文化	a, b:基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 c: 古代国家の形成やその発展過程から課題を見出し、自ら意欲的に取り組もうとしている。	考査 課題	考査 課題	課題 レポート 発表
	摂関政治	・平安初期の政治と文化 ・摂関政治と地方の動向 ・国風文化	a, b:基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 c:平安時代中期の政治の変化について関心を持ち、自ら意欲的に取り組もうとしている。	考査 課題	考査 課題	課題 レポート 発表
後期期末まで	中世社会の成立	・荘園公領制と武士団 ・院政と平氏政権 ・鎌倉幕府の成立 ・武家政治の展開 ・鎌倉武士と農村生活 ・蒙古襲来と幕府の衰退 ・鎌倉文化	a, b:基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 c: 古代後期からの継続性と中世社会の独自性を考え、それについて関心を持ち、自ら意欲的に学ぼうとしている。	考査 課題	考査 課題	課題 レポート 発表
	中世の国家・社会の変	・室町時代の政治と外交 ・室町社会の展開と応仁の乱 ・室町文化 ・戦国大名の分国経営	a, b:基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 c:室町時代後期の社会変動過程から課題を見出し、自ら意欲的に取り組もうとしている。	考査 課題	考査 課題	課題 レポート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度